

「みやぎハイスクール通信」(7月号)



佐高生の活躍 ～活動の成果報告～

昨年度の国公立大合格者は岩手大学12名を筆頭に35名でした、私立大学には、のべ212名が合格し、地元の東北学院大をはじめ首都圏の難関大へも多く生徒が進学しています。公務員試験にのべ22名、看護医療系専門学校へも26名が合格するなど、数多くの生徒が幅広い分野で進路達成を果たしました。

部活動も盛んであり、今年度の主な戦績は、ボート部女子が県総体で総合優勝、その中でシングルスカルと舵手つきクォドルプルの2種目で見事インターハイ出場を決めました。また、陸上競技部は男子砲丸投げと女子棒高跳びに出場の選手が見事インターハイ出場を決めました。ソフトテニス部男子個人でも3年生ペアが県総体ベスト12入りを果たし、私学の選手が上位を独占する中、インターハイまであと一歩という立派な成績を収めることができました。

また、総合的な学習の時間に本校が取り組んでいる探究活動も、3年生にとってはその集大成を披露する発表会が7月1日に行われました。昨年度に引き続き、仙台第一高校の生徒5名も参加し、互いの発表を通じて交流を深めました。分野ごとに分かれて行われた各部門の優秀班は、今後、全校生徒が聴講する発表会で再びその成果を披露します。

最後に、今年度の佐高祭一般公開は8月29日(土)に開催されます。文化部のステージ発表に加え、個性あふれる模擬店や地元商店会とのコラボ企画で毎年大いに盛り上がります。たくさんの方にご来場いただき、佐高生の活躍をご覧ください。

